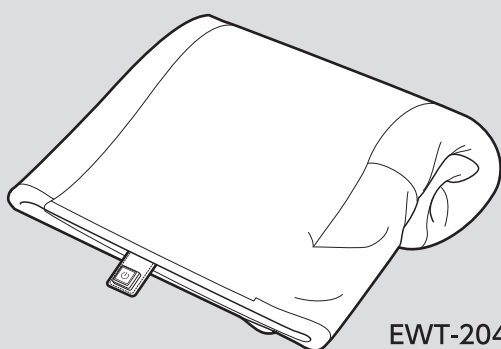


THREEUP

充電式 どこでもブランケット
nuku² (ぬくぬく) M/L

EWT-2048/2049

取扱説明書



EWT-2048



EWT-2049

本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに

安全上のご注意	1~3
パッケージ内容	3
別売品	3
仕様	3
各部のなまえ	4

ご使用前に

充電する	5
低温やけどについてのご注意	6
使いかた	6

ご使用方法

運転する	7~8
------	-----

点検・修理



お手入れと保管方法	9~10
故障かな?と思ったら	10
リサイクルについて	10
保証・サービス	裏表紙

はじめに






安全上のご注意

火災、感電、ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。
また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	----------------------------------	---	--------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

  	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。
火災、感電、ケガの原因になります。
修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。修理が必要な場合は、スリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



プラグを抜く

バッテリーパックの充電後はマイクロUSBケーブルをマイクロUSBポートから抜いてください。
発熱、事故、故障の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。
発熱シートとバッテリーパックを水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。
感電、火災、故障の原因になります。



禁止

本製品に付属のバッテリーパックはリチウムイオン電池が内蔵されております。
炎天下や夏場の車内などの高温になる場所での使用、充電、放置はしないでください。



禁止

直射日光の当たる場所で使用しないでください。
絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。

高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。
動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
バッテリーパックの変形によるショート、発火の原因になります。

次のような方は使用しないでください。

- ・糖尿病などの血行に障害のある方、身体の不自由な方、意思表示のできない方
 - ・乳幼児やお年寄りなど、自分で温度調節のできない方
 - ・肌の弱い方
 - ・風邪薬、睡眠薬など、眠気を誘う薬を服用された方
 - ・疲労の激しい方、深酒をされた方
- 低温やけどや脱水症状の原因になります。時々身体を動かすなどして、長時間同じ部位を温めないようにしてください。

こたつの中や、ストーブなどの暖房器具の近くでは使用しないでください。

異常過熱や故障、低温やけどや脱水症状の原因になります。

定格のUSB電源以外には接続しないでください。

本商品の定格入力にはDC5V 2Aです。
異なる電圧での使用は火災や発熱、故障の原因になります。

就寝中は使用しないでください。

低温やけどの原因になります。

USBコネクタに液体やホコリ、異物を付着させないでください。

液体やホコリ、異物が付着すると、絶縁不良となり、火災の原因になります。

警告

マイクロUSBケーブルとUSBケーブルを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- マイクロUSBケーブルとUSBケーブルを乱暴に扱ったり、重いものをのせたり、機器に挟み込んだり、損傷したものは使用しないでください。
- 濡れた手でマイクロUSBケーブルの抜き差しをしないでください。
- USBコネクタやマイクロUSBコネクタは、接続の方向を確認してUSBポートに確実に差し込んでください。
- マイクロUSBケーブルをUSBポートから抜くときは、ケーブル部を引っ張らず、USBコネクタやマイクロUSBプラグを持って抜いてください。
- 充電時以外はマイクロUSBケーブルをUSBポートから抜いてください。
- マイクロUSBケーブルとUSBケーブルを束ねたまま充電しないでください。
- マイクロUSBケーブルとUSBケーブルが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。



必ず守る



必ず守る

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。

落下、衝撃、水濡れをする場所は避け、お子様の手の届かない場所に保管してください。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、マイクロUSBケーブルをマイクロUSBポートから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 充電中にマイクロUSBケーブルやバッテリーパック、USBケーブルが触ることができないほど熱くなる。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 運転中に異音がする。

その他異常と思われたときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。

注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。

本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

犬やネコなどのペット用として使用しないでください。

ペットが発熱シートやバッテリーパックを傷つけ、故障の原因になります。

熱に弱い材質の製品と一緒に使用しないでください。

変色、変形などの原因になります。

発熱シートを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 折り曲げた状態で使用、保管しないでください。
- 発熱シートの上に硬いもの、重いもの、鋭利なものを載せない、針や刃物で傷つけないでください。



禁止



禁止

発熱シートを強く引っ張ったり、バッテリーパックをぶら下げたりしないでください。

内部のヒーター線やUSBケーブルが断線する原因になります。

付属のマイクロUSBケーブル、バッテリーパック以外は使用しないでください。

また、付属のバッテリーパックを他の製品に使用しないでください。

故障の原因になります。

市販のUSB電源アダプターを使用する場合は、DC5V 2A以上の給電能力があるものを使用してください。

家庭用コンセントからUSB電源に変換できる市販のUSB電源アダプターをご利用いただけます。給電能力が低い場合、接続機器が故障するおそれがあります。

はじめに

⚠ 注意

充電時にUSBハブを利用してスマートフォンなど他の機器を同時に接続しないでください。

- 消費電流の高いものを同時に使用することはできません。
- 接続する機器に障害を与えるおそれがあります。USBポートに直接接続してください。
- 本製品や付属品の使用によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、当社では責任を負いかねます。予めご了承ください。



禁止



禁止

長時間使用しないときは発熱シートをバッテリーパックに接続しないでください。

長時間接続したままにしておくと、液漏れによる汚損や、破損による火災ややけどの原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。



必ず守る

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	部 品 名	個数
発熱シート	1	マイクロUSBケーブル (30cm)	1
ブランケット	1	巾着袋	1
バッテリーパック	1	取扱説明書 (保証書付き) 本書	1

別売品

下記の別売品または付属品をお買い求めの際は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	商品単価 (税別)
バッテリーパック	1	2,000円

※ 上記の費用以外に、送料と代引き手数料がかかります。

仕様

本体サイズ (M)	縦60×横90cm	本体サイズ (L)	縦80×横140cm
重量 (M)	約470 g	重量 (L)	約730 g
発熱シートサイズ	縦40×横20cm	材質 (ブランケット)	ポリエステル100%
電源	USB電源 (DC5V 2A)	消費電力	10W
充電時間	約8時間	温度設定	強 : 45°C、中 : 40°C、弱 : 35°C
連続使用時間	強 : 約2時間、中 : 約3時間、弱 : 約6時間		
バッテリーパック/内蔵電池	リチウムイオン充電電池 3.7V 6400mAh 23.68Wh		

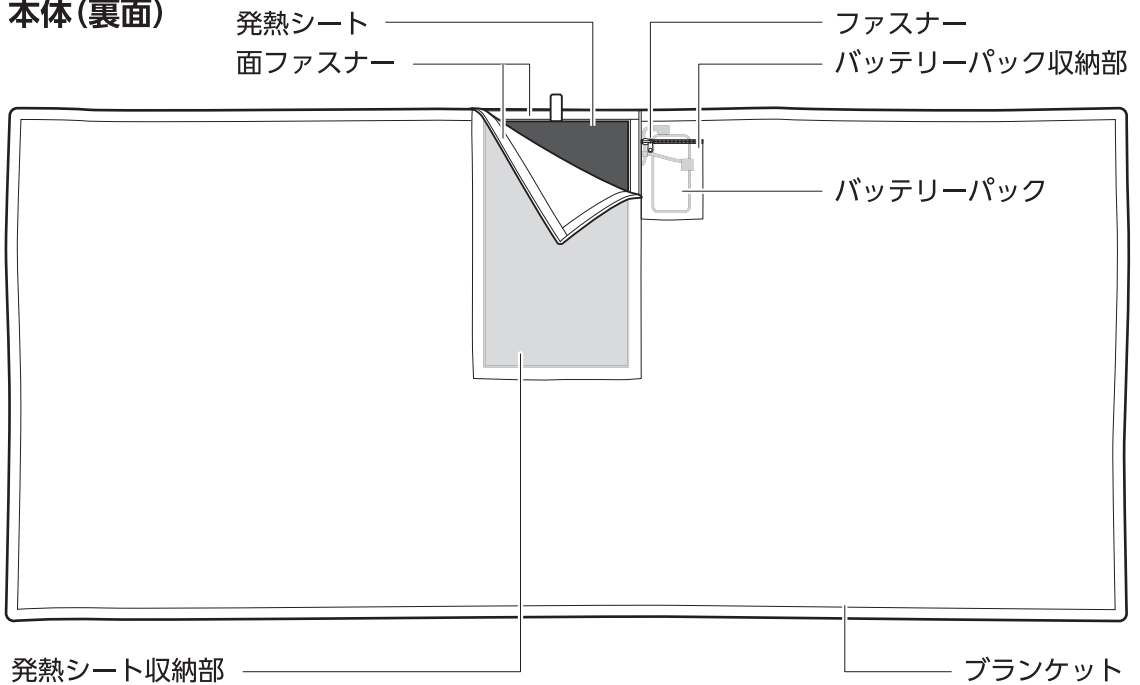
※商品は改良のため、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。

※接続機器の電源供給能力が低い場合、充電時間が長くなる可能性があります。

※連続使用時間は、ご使用時の環境、運転モードによって異なります。

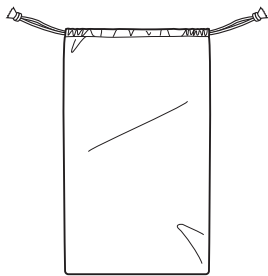
各部のなまえ

■ 本体(裏面)



■ 付属品

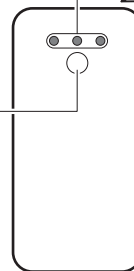
巾着袋



バッテリーパック

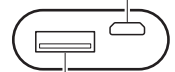
バッテリーランプ

電源ボタン



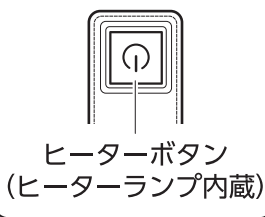
接続部

マイクロ USB ポート
(充電用)

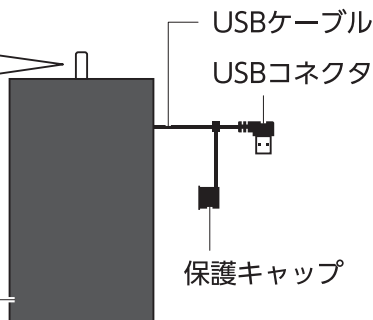


USB ポート
(発熱シートと接続)

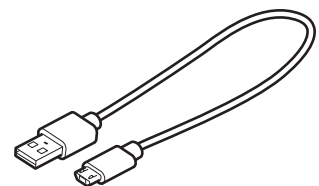
発熱シート



ヒーター線内蔵



マイクロ USB ケーブル



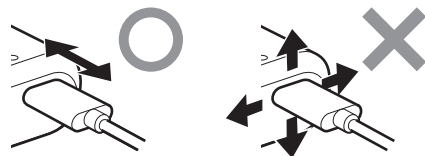
ご使用の前に

充電する

お買い上げ時は十分に充電されておりません。充電してからお使いください。

マイクロUSBプラグとUSBコネクタは、向きに注意してまっすぐに抜き差ししてください。

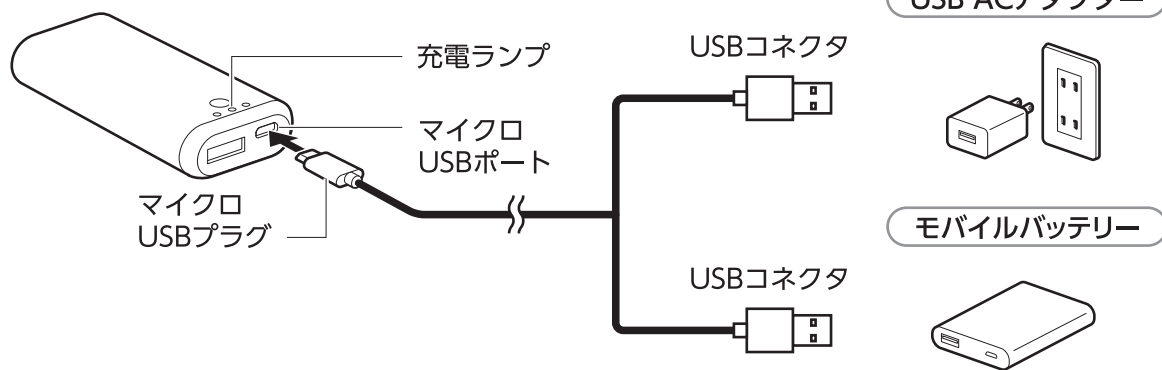
無理に接続したり、接続したまま上下左右に動かしたりすると、接続部の破損や故障の原因になります。



① バッテリーパックのマイクロUSBポートにマイクロUSBプラグを接続します。

② 電力供給機器（市販品）のUSBポートにUSBコネクタを接続します。

- 本製品の定格入力はDC5V 2Aです。
- DC5V 2A以上の給電能力がある機器に接続してください。
- 給電能力が低い場合、接続機器が故障するおそれがあります。



③ 『バッテリー』ランプが点灯して充電を開始します。

- 充電中は3つの『バッテリー』ランプが充電レベルに応じて、点滅から点灯に変わります。
- 充電が完了したらマイクロUSBケーブルをマイクロUSBポートから抜いてください。
- 約8時間で充電が完了します。
- 付属のバッテリーパックは、安全のため充電しながら出力することはできません。

充電中の『バッテリー』ランプ

消灯：○ 点滅：⦿ 点灯：●

0%～33%	⦿ ○ ○
34%～66%	● ⦿ ○
67%～99%	● ● ⦿
100%	● ● ●

■リチウムイオンバッテリーについて

- 充放電可能回数は約300回です。充電を繰り返し行うことによって、フル充電時に使用できる連続使用時間が少しずつ短くなり、充電にかかる時間は長くなります。
- 本体の充電はバッテリーの容量をある程度消費してから行ってください。フル充電に近い状態で充電を繰り返すと、バッテリーの寿命が短くなります。
- 充電切れの状態でも長期間放置すると、バッテリーの寿命が極端に短くなる場合があります。1カ月に1度、定期的に充電を行ってください。

低温やけどについてのご注意

『低温やけど』とは…。

とても心地の良いと感じる比較的に低い温度(44℃～50℃)で、皮膚の同じ部位を長時間触れ続けることで生じるやけどです。

皮膚の表面はわずかなやけどに見えても、場合によっては長期治療が必要になることもあります。低温やけどは、自覚症状が伴わない場合も多く、気づかない内に進行しますので、十分に注意してください。

使いかた

注意



必ず守る

熱いと感じた場合は、設定温度を下げてください。
やけどや低温やけどの原因になります。



禁止

- バッテリーパックは落下させたり、ぶつけないでください。
USBケーブルの断線や、バッテリーパックの破損の原因になります。
- 発熱シートの上に乗らないでください。
破損の原因になります。

- ひざや肩に掛けたり、腰に巻きつけたりして使うことができます。
- ブランケットは裏表があり、毛足の長い方(面ファスナー側)が裏面になります。
裏面を身体側に向けてご使用ください。

メモ

発熱ヒーターが温まるまで、約5分かかります。

※ご使用の環境によっては、温まるまでの時間が長くなる場合や、設定した温度まで上がらない場合があります。

※ブランケットを折りたたんだり、ブランケットの上に別の生地などを重ねたりしないでください。

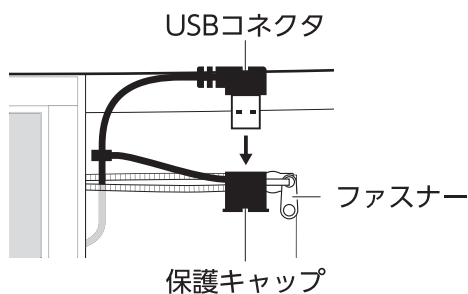
発熱シート部の温度が上がり過ぎると、安全のため自動で運転を停止します。

ご使用方法

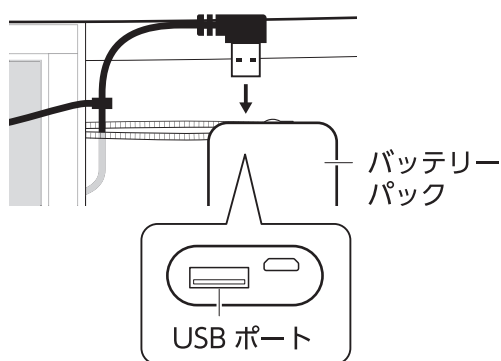
運転する

■ バッテリーパックを接続する

- ① バッテリーパック収納部のファスナーを開けて、発熱シートのUSBコネクタを取り出します。USBコネクタの保護キャップを取り外してください。



- ② バッテリーパックのUSBポートに発熱シートのUSBコネクタを接続します。バッテリーパックの電源が「ON」になり、『バッテリー』ランプが点灯します。
※約30秒間経過すると、安全のためバッテリーパックの電源は「OFF」になります。

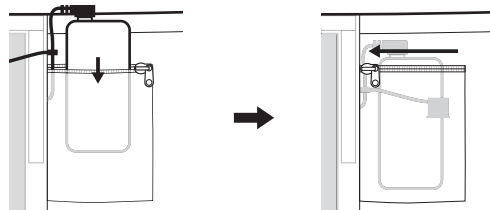


■ 運転を開始する

- ① バッテリーパックの『電源』ボタンを押します。『バッテリー』ランプの点灯を確認してください。



- ② バッテリーパック収納部にバッテリーパックを入れて、ファスナーを閉めます。USBケーブルも内部に収納できます。



- ③ 発熱シートの『ヒーター』ボタンを長押しします。『ヒーター』ランプがオレンジ色に点灯して、「強」で運転を開始します。

強：45℃
(ランプ色：オレンジ)



■ 設定温度を切り替える

発熱シートの『ヒーター』ボタンを押すごとに下図のように設定温度が切り替わります。設定温度は「強」「中」「弱」の3段階で調節できます。



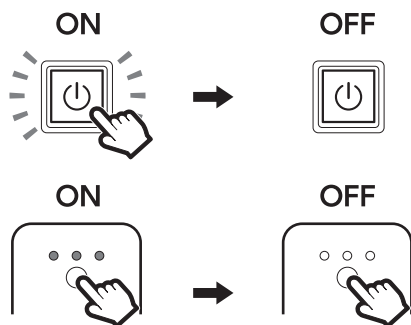
■ 運転中の『バッテリー』ランプについて

充電電池の残量に応じて、下表のように点灯または点滅します。

運転中の『バッテリー』ランプ	消灯：○	点滅：☀	点灯：●
100%～67%	● ● ●		
66%～34%	● ● ○		
33%～11%	● ○ ○		
10%～0%	☀ ☀ ☀		

■ 運転を停止する

- ① 『ヒーター』ボタンを『ヒーター』ランプが消灯するまで長押しします。
- ② バッテリーパックの『電源』ボタンを『バッテリー』ランプが消灯するまで長押しします。



お手入れと保管方法

警告



お手入れの際は必ずバッテリーパックを取り外し、発熱シートのUSBコネクタに保護キャップを取り付けてください。
感電やケガの原因になります。

■ ブランケットのお手入れ

ブランケットはご家庭の洗濯機で洗濯ができます。
汚れが目立つときやシーズンの終わりに洗濯してください。

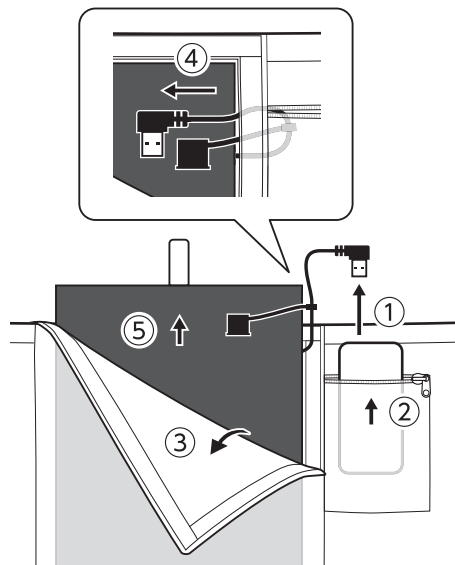
注意



洗濯の前に必ず発熱シートとバッテリーパックを取り出してください。
感電、故障の原因になります。

発熱シートとバッテリーパックの取り出しかた

- ① バッテリーパック収納部のファスナーを開け、発熱シートのUSBコネクタをバッテリーパックから取り外します。
- ② バッテリーパックを取り出します。
- ③ 発熱シート収納部の面ファスナーをはがします。
- ④ USBコネクタをバッテリーパック収納部から抜き出します。
- ⑤ 発熱シートを取り出します。



ブランケットの洗濯について

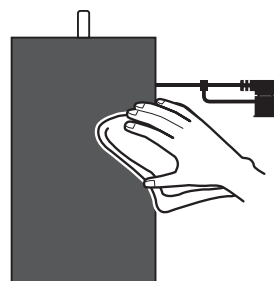


- 洗濯をする際は、中性洗剤を使用してください。
- 移染することがありますので、濃色の物との洗濯はおさげください。
- 漂白剤はご使用にならないでください。
- 長時間の水への浸漬はおさげください。
- タンブル乾燥はおさげください。
- 形を整えて日陰でつり干ししてください。
- ドライクリーニングはおさげください。

■ 発熱シートのお手入れ

ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤に浸してよく絞った柔らかい布で、汚れを拭き取ってください。
そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、十分に乾かしてください。

お手入れには塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。



発熱シートとバッテリーパックの収納のしかた

「発熱シートとバッテリーパックの取り出ししかた」と逆の手順で収納してください。
発熱シートは折れ曲がった状態で収納しないよう注意してください。

■ 保管方法

- お手入れのあと、各部の水分をよく拭き取り、十分乾燥させてください。
湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- 発熱シートのUSBコネクタは、バッテリーパックから取り外し、保護キャップを取り付けてください。
- ポリ袋などに入れてお買い上げ時の箱や付属の巾着袋に収納し、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目の確認をお願いします。

症 状	考えられる原因	対処方法
運転しない	• バッテリーパックの『電源』ボタンを押していない。	• バッテリーパックの電源が「ON」になっていないと運転しません。 バッテリーパックの『電源』ボタンを押した後、発熱シートの『ヒーター』ボタンを長押しして運転を開始してください。
	• バッテリーパックの残量が少ない。	• バッテリーパックを充電してください。
	• 発熱シートとバッテリーパックが接続されていない。	• 発熱シートのUSBコネクタをバッテリーパックのUSBポートに接続してください。
運転が停止した	• バッテリーパックの残量がなくなった。 • 温度過熱防止機能が作動した。	• バッテリーパックを充電してください。 • ブランケットを折りたたんだり、ブランケットの上に別の生地などを重ねたりしないでください。
運転時間が短い	• 「強」で連続運転している。	• 『ヒーター』ボタンを押して、設定温度を「中」または「弱」に切り替えてください。
	• バッテリーパックの寿命である。	• バッテリーパックの充放電可能回数は約300回です。充電してもすぐに運転が停止する場合は、バッテリーの寿命が考えられます。新しいバッテリーパックと交換してください。

※ 上記の点検を行っても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

※ 当社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

リサイクルについて

バッテリーパックはリチウムイオン電池を内蔵しています。

ご不要になった製品を廃棄する場合の廃棄方法については、各自治体の指導に従ってください。



Li-ion